

国労で輝きたい

20才の松尾君が国労加入



組合員の購読料は
組合費に含まれます

荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 阿部 力
編集責任者 宮崎浩則

No. 1681 定価
15円

2006年

12月5日

国労加入を 大胆に訴えよう

組織拡大の流れ加速!

一月二二日、横浜信号通信技術センターで一月八日国労に加入した松尾君(二〇歳)の激励歓迎会が開催された。「昇進和解・包括和解後初めての加入ですが、まだ実感できていないんです」と、戸惑いを隠さない吉村分会書記長の司会で始まり、菊島分会長から国労加入に至った経過報告がされた後「加入後、東労組の地本役員や青年部の役員が話がしたいと来たが、本人が話すことはないと言ったら引き下がり、その後は何も言っていない」「た



今年2月に加入した彦田君(24才・右)から松尾君(20才・左)に檄紙

だ東労組組合員であるメセ長が、お前が代わったおかげで東労組が混乱していると、毎日のように言ってくる」「これから何がわかるからなので協力をお願いする」と現状の報告が行なわれた。

続いて、本人の松尾君が「東労組に居たら自分がつぶれるので国労に代わった」「東労組に居た方がいいと言わせないようになりたい」「国労で自分を輝かせたい」と決意を語った。

不採用事件解決に向け宣伝

カンパ一万円も頂く

不採用事件の早期解決をめざす取り組みは、この期に何としても政府の決断による政治解決実現に向け、一月初旬から二月初旬にかけて、国会議員会館前座り込み、国土交通省前宣伝行動、各地区本部・支部による独自宣伝行動が取り組まれている。

皮切りは、一月一四日の国土交通省前宣伝行動で、笹原書記長の司会のもと、阿部委員長の不採用事件の早期解決に向けた力強い決意表明が進められた。結果として東京地本内の各級機関、そして東海本部の各級機関からは「自治体決議採択の

第1回組織拡大経験交流集会開く 国労本部主催



組織拡大の大きな流れを創りだそう！を合言葉に、一月一九日から二〇日まで、本部主催による第一回組織拡大経験交流集会が熱海に於いて開催された。

東日本本部・藤野副委員長の司会で始まり、本部・田中副委員長から主催者挨拶と問題提起が行われた。続いて、東日本と西日本で組織拡大を達成した四つの機関からの取り組みの報告が行われ、一部の最後には、元気に「私は、だから国労だ!」との報告を受け満場の拍手を浴びた。第二部は、八つに分かれて分散交流を行い、具体的な取り組みと突合せが時間を惜しんで続けられた。翌日は、前日の分散交流会座長の感想が報告され、北海道からの特別報告、東日本本部と西日本本部両書記長による決意表明、芝崎中執の集約が行われ、因泥青年部長の団結がんばろーで、各地に帰って組織拡大にまい進する決意を固めあった。

大の知らせをいただいた。東日本の青年部員二六人の中で最も若い組合員の誕生だ。国労の財産を引き継いで欲しい。技術継承や仲間を増やすことを考えて欲しい。国労に入って明るくなった、仕事がよくなるようになったと言われるようになって下さい」と激励を受けた。

東京地本から宮崎教宣部長が代表して駆けつけ、国労手帳と国労バッジが手渡された後、和気藹々の交流が続けられ、ますますの組織拡大の決意を固めあった。



取り組みで、各派の議員が真剣に私たちの訴えに耳を傾けてくれた」「不採用事件の解決と安全・安定輸送確立の取り組みを固く結びつけ、職場から一歩一歩運動を築いている」等、一日も早い解決にむけた職場・地域からの取り組みの報告を受けた。

また、藤崎全労協議長をはじめ共闘の仲間たちも駆けつけ、全水道東水労の賛川さんからは「困難な道があっても二〇年の闘いを無にしない運動を、私たちも国労と共に闘う」と力強い激励をいただいた。そして全国の闘争団の仲間たちから「政



10月7日に開催された定期地区本部大会

和解・協定を闘いの武器に —八王子地区本部全分会長会議—

八王子地区本部は、一月七日地区本部全分会長会議を開催し、①パッジ事件を含む出向・配転四〇事件の包括的和解、②出向協定締結の経過、③J R不採用事件の早期解決に向けた状況と今後の闘い、④J Rの効率化施策との闘いなど、一〇月七日に行われた第一〇回定期地区本部大会以降の情勢の突合せと具体的な闘いの意思統一を図った。

包括的和解や出向協定については、地区本部大会でも発言があったが、あらためて和解と協定化されて以降の職場の意見として「もう少し職場での討論を保障して欲しい程度」の解決金なのか」という意見の一方、「今後の闘いが大切。特にこの和解を現場でどう活かすのか。現場管理者への周知

十一月五日ILO理事会はJ R不採用事件に関して、結社の自由委員会報告を採択した。翌一六日、国労本部は以下の声明を発表した。

「この報告は、一九九九年の中間報告以来七度目のものとなるが、一〇月一〇日付の国労書簡、一〇月末に来日したILO高官による政府や関係当事者などに対する幅広い事情聴取を経て出されたものである。ILOおよび関係各位のご努力に深甚なる敬意を表す。報告の主旨は『国労が直近の書簡の中で懸案事項について交渉を通じて政治的解決を探ることを強く望んでいる』の表明を行ったことを歓迎する。『委員会は、その実現にむけて関係当事者を一堂に

11・15 ILO援助受け入れを真剣に検討を ◆J R不採用事件でILOが第七次勧告◆

会させる上で国労がILOに援助とアドバイスを要請したこと十分留意する。『委員会は、日本政府に対し、この長期化した労働争議を関係当事者すべてが満足する解決に到達させる観点から、このようなILO援助の受け入れを真剣に検討するよう要請する』など、従来の勧告から一歩踏み出し、ILO自身の関与を求める積極的かつ具体的な内容となっている。報告は、国労が求めている『話し合いによる政治的解決』へのILOの支持が明確に示されており心から歓迎する。国労は、報告を重く受けとめるとともに、ILOの協力を得て政治的解決へのプロセスが示されるなら、解決にむけた最後の機会と捉え、その実現のため

徹底を「八王子には兼務者がいるがその人達をどう戻すのか」という、今後の闘いに目を向けていく意見も出された。

また出向協定については「出向を経験している人の意見も聞いて欲しかった。協定化したからといって本人の不利があらば抗議をすべきでは」という意見が出された。地区本部として、協定化を認めるということではなく、①問題の是正を図っていくこと、②本人同意、③出向期間の厳守を求める闘いの強化を提起してきた。

和解や協定化したから闘いは終わりではない。そのため地区本部として「今後の取り組み」について、①差別的是正と労使関係正常化を求める闘い、②「仕事・安全総点検運動」を軸として職場労働条件改善の闘いと一体となってやりきることを確認した。

年末の行動も提起されているが、この和解を契機に採用差別事件の早期解決の闘いが前進するため、全分会が全力をあげて闘うことを意思統一した。

(八王子地区本部教宣部発)

に全力を尽くす決意である。国労は、政府がこの勧告を尊重し、すみやかに対処することを強く求めていくものである。本件は、国鉄分割・民営化以来、未解決のまま二〇年が経過しようとしている。当該組合員・

チーム かながわ 準優勝 東日本マラソン大会



駅伝マラソンのスタート

十一月一日、東日本本部主催のマラソン大会が、皇居にて行われた。

当日は朝から雨。誰が雨男かと、擦り合う中、個人マラソンがスタートした。途中バケツをひっくり返したような、どしゃ

降りの雨が選手のコンドイション調整を難しくするものの、大会は粛々と行われた。

東京地本からは、団体七チーム、延べ五名が参加。個人マラソンの部五kmでは、大宮総合車両センター松本さんの家族が四位に入り、駅伝マラソンの部では、五区終了時点で入賞が危うかった神奈川チームが、最終走者の広瀬東京地本監査員の激走によ

- り、準優勝に輝いた。
- 東京地本のマラソン大会も来年一月一三日に開催することを決定し、既に指示を発している。多くの参加者の奮闘を期待する。
- 【結果】
- △個人(五km)の部▽
 - 第四位 松本涼平 大宮総合車両七家族
 - 第六位 林 信行 上野・田端機関区
 - △駅伝マラソンの部▽
 - 準優勝 チームかながわ
 - 第一走者 長谷川雄次
 - 第二走者 吉田 孝志
 - 第三走者 鈴木 良雄
 - 第四走者 越智 隆
 - 第五走者 神田 順二
 - 第六走者 広瀬 裕二

がんの生涯保障 (21世紀がん保険)

BESTプラン・1倍	ご本人の保障
初めて診断されたとき	100万円 (一時金として) がんの場合 上皮内新生物の場合
入院したとき	10,000円 安心の無制限
手術を受けたとき	20万円
高度先進医療を受けたとき	6~140万円 技術料に応じて
通院したとき	5,000円
がんで死亡したとき	10万円

・保険期間:終身・契約年齢:満3歳~満80歳・解約払戻金0コース
〈引受保険会社〉
自信があります。私の医療保険。
AFLAC アメリカンファミリー生命
東京第三営業本部 第三支社 ☎03-3344-1889
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

がん以外の「病気・ケガ」の生涯保障 (特約MAX21終身タイプ)

ケガの保障は90歳までとなります。	ご本人の保障 [本人型]
病気入院したとき	1日につき 5,000円 (1日目から)
ケガ入院したとき	1日につき (手術の種類により)
がんを含む病気・ケガで 所定の手術を受けたとき	5・10・20万円

・保険期間:終身(ケガの保障は90歳までとなります)・疾病・災害入院給付金日額6千円
・契約年齢:満3歳~満80歳(本人型)・1回の入院については124日まで保障 ※日帰り入院(1日入院)とは、入院日=退院日の入院で、入院料の支払いの有無で、入院であるかどうか判定されます。
◎詳細はパンフレット、ご契約のしおり・約款をご覧ください。

■募集代理店
アベニール 株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F
AFN広告-2003-015-0402051 2月21日